

各 位

2022年7月20日
株式会社インプレス

ビジネスにも役立つ英語の学び方・使い方が身につく
『新しい英語力の教室』を7月20日（水）に発売
予約・早期購入キャンペーンも開催

インプレスグループでIT関連メディア事業を展開する株式会社インプレス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：小川 亨）は、英語の学び方・使い方を解説した書籍『新しい英語力の教室 同時通訳者が教える本当に使える英語術（できるビジネス）』を2022年7月20日（水）に発売いたします。



■今求められている英語を手に入れるための指南書

かつて「英語ができる」とはネイティブスピーカー並みの会話や議論ができることを指していました。しかし今、個々の多様性を受け入れ生かしていく Diversity and Inclusion が叫ばれる中で、「英語に求められる役割」も変わりつつあります。本書は同時通訳者・英語コーチの著者が、世界的な著名人の通訳や英語コーチングの体験をもとに、今求められる英語を身につけるための学び方、英語の使い方を解説しています。

■英語の使い方・学び方を身につける

「英語を学ぶこと」は手段であり、目的ではありません。何のために英語を学びたいのか、どんな学習スタイルが自分に合っているのかを根本から見直し、モチベーションを維持しながら英語を身につけるためのメソッドを解説しています。また、「相手の言っていることがわからないときにどうするのか」といった通訳テクニックも紹介しているので、実践的な英会話スキルを学ぶことができます。

■本書は以下のような方におすすめです

- ・ 英語学習に興味のある方
- ・ 英語を学び直したい方

■本書の構成

- 第1章：通訳現場から見る、今目指すべき英語力
- 第2章：英語を学ぶ
- 第3章：英語を使う
- 第4章：学ぶための英語術ワーク
- 第5章：今すぐ使える英語術ワーク
- 第6章：やってはいけないNG集

■紙面イメージ

CHAPTER 1 英語の基本

07 「正しい英語」が「伝わる英語」ではない

魅力的な話は必ず伝わる

通訳の仕事をしていると、感動する言葉や素晴らしいスピーチに出会うことがあります。感動して心に刻み込んでおきたいと思えるような言葉に出会えるこの仕事ができ本当に幸せだと感じる瞬間です。

そしておもしろいことに、これまで英語で聞いた「感動した話」を振り返ってみると、ダライ・ラマ14世など、話者は英語ネイティブの方ではなかったことも多いと気づきます。彼らは英語以外の言語を母国語としており、国際共通語として英語を話します。

英語ネイティブでない方の通訳をしていると、独特のなまりがあったり、文法も正確でなかったりすることもあり、訳す際は、文法や言葉の厳密な意味よりも、文脈から「意図」を汲みとることに注力するなどの工夫が必要です。

それでも、ダライ・ラマ14世が話すような素晴らしい言葉に触れるとき、通訳をしている私ももちろん、その場で話を聞いている人たちは誰も、彼らが母国語でない言語である英語を「どれくらいうまくしゃべれているのか」など気にしていません。話の中身があまりにも興味深く魅力的なので、何とかそのすべてを理解しようと、一心に聞いているのです。

聞き手にとって重要なのは、話の中身です。「正しい英語」で話しているからといって内容が魅力的になるわけではありません。そして、たとえ正しい英語でなくても、相手が「理解したい」と思えるような価値ある内容であれば、聞く姿勢を持ってもらえ

るのです。国際共通語としての英語の役割は、正しくあることよりも価値ある内容を伝えるためのツールであることなのです。

「学ぶ英語」から「使う英語」へ

自分の目的を果たすツールとしての英語を手に入れませんか？「学んだ英語」を「使える英語」にしませんか？多様性が重視され、国際共通語としての実用的な英語が求められている今だからこそ、使える英語を身につける価値がこれまで以上にあります。

学ぶための英語ではなく、使うための英語を目指しましょう。自分の夢を叶えるための英語を手に入れましょう。

そのためのプロセスをこれからお話しします。



相手に関心を持って聞いているのは「英語のレベル」ではなく、話の中身です。正しさよりも伝えることを目指しましょう。

今求められている英語が以前とは変わりつつあることを、著者の通訳体験から解説しています。

学ぶ目的を明確にする



英語ができると就職にも有利になるし、海外旅行に行ったときに便利だし、世界中に友だちができるし……。それに国際情勢でもテクノロジーでも最新情報は英語のほうが絶対に早いと聞きます。

なるほど。あのね、圧力鍋持ってます？ 圧力鍋っていろいろ便利なんです。豚の角煮なんて15分くらいでトロトロのプリプリですよ。



え？ それで英語とどんな関係があるんですか？

「いろいろ便利」ってよい言葉だけれど、便利だからといって手に入れていたらキリがないでしょ。ましてや語学は自分で時間を使って努力をしなくては習得できない。それが「いろいろ便利」くらいの動機で始めても挫折するだけだと思うの。英語は本当に必要なの？



あの、恥ずかしいんですけど……。人生で一度は海外に住んでみたいと思っているんです。できればニューヨークで働いてみたい。初めての海外が卒業旅行で行ったニューヨークだったんです。何もかもが違ってよく見えて、ビル街を颯爽と歩くビジネスパーソンにワクワクしました。

素晴らしいですね！ ワクワクするという事は自分の心が求めているサインなのだから、無視するのはもったいないと思います。今でもニューヨークで働いてみたいと思います？



いや……。もうワクワクはしないですね。あまりにも遠い夢だし。今の会社は一応外資系なんですけど、ニューヨーク支社で働いている人は帰国子女とか英語はネイティブ並みに話せる人ばかりで、自分には無理なんだろうと思います。

なるほど。確かにニューヨークで働くというのは、会社にも認めてもらわなくてはならないでしょうし、いきなりの目標としては正直かなりハードルが高いと思います。



第4章・第5章ではワーク形式で、英語を学ぶ目的を掘り下げ、自分に合う学習方法を紐解きます。

■電子版 PDF プレゼントキャンペーンを実施！

2022年8月19日（金）までにオンライン書店、またはお近くの書店にて本書を購入し、キャンペーンにお申し込みいただいた方を対象に、電子書籍（PDF版）をダウンロード提供いたします。紙書籍と同じ内容の電子書籍（PDF版）です。スマートフォンやタブレット端末などからも手軽に読むことができます。本キャンペーンは以下の特設ページからお申し込みいただけます。

〈予約・早期購入キャンペーンページ〉

https://book.impress.co.jp/readers_entry/9784295014928yoyaku.html

キャンペーン対象期間：2022年8月19日（金）予約・購入分まで

■8月5日（金）に発売記念オンラインワークショップ開催

『新しい英語力の教室 同時通訳者が教える本当に使える英語術（できるビジネス）』著者・田中慶子さんによるオンラインワークショップを8月5日（金）に開催します。本書に掲載の「学ぶための英語術ワーク」と「使うための英語術ワーク」の2セッションで、実際に参加者ご自身で手を動かして体験していただくワークとなります。詳細は以下の申し込みページを参照ください。

〈発売記念オンラインワークショップ詳細・申し込みページ〉

<https://book.impress.co.jp/items/seminar220805>

■書誌情報



書名：新しい英語力の教室 同時通訳者が教える本当に使える英語術（できるビジネス）

著者：田中慶子

発売日：2022年7月20日（水）

ページ数：208ページ

サイズ：四六判

定価：1,650円（本体1,500円＋税10%）

電子版価格：1,650円（本体1,500円＋税10%）※インプレス直販価格

ISBN：978-4-295-01492-8

◇Amazonの書籍情報ページ：<https://www.amazon.co.jp/dp/4295014923/>

◇インプレスの書籍情報ページ：<https://book.impress.co.jp/books/1121101104>

■著者プロフィール

田中慶子（たなか・けいこ）

愛知県出身。地元の県立高校を卒業後、劇団研究員、NPO 活動を経てアメリカ最古の女子大であるマウント・ホリヨーク大学を卒業（国際関係論専攻）。帰国後は衛星放送、外資系通信社、NPO 勤務の後、フリーランスの同時通訳者に。天皇皇后両陛下、総理大臣、ダライ・ラマ、テイラー・スウィフト、ビル・ゲイツ、デビッド・ベッカム、U2 の BONO、オードリー・タン台湾デジタル担当大臣などの通訳を経験。

2010 年、コロンビア大学にてコーチングの資格を取得し、現在は通訳の経験をもとに、ポジティブ心理学なども取り入れたコミュニケーションのアドバイスをするコーチングの分野にも活動を広げている。

2020 年、慶應義塾大学大学院システムデザインマネジメント研究科修了。デザイン思考を用いた英語学習法を研究。

以上

【株式会社インプレス】 <https://www.impress.co.jp/>

シリーズ累計 7,500 万部突破のパソコン解説書「できる」シリーズ、「デジタルカメラマガジン」等の定期雑誌、IT 関連の専門メディアとして国内最大級のアクセスを誇るデジタル総合ニュースサービス「Impress Watch シリーズ」等のコンシューマ向けメディア、「IT Leaders」、「SmartGrid ニュースレター」、「Web 担当者 Forum」等の企業向け IT 関連メディアブランドを総合的に展開、運営する事業会社です。IT 関連出版メディア事業、およびデジタルメディア&サービス事業を幅広く展開しています。

【インプレスグループ】 <https://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役：松本大輔、証券コード：東証スタンダード市場 9479）を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「航空・鉄道」「モバイルサービス」「学術・理工学」を主要テーマに専門性の高いメディア&サービスおよびソリューション事業を展開しています。さらに、コンテンツビジネスのプラットフォーム開発・運営も手がけています。

【本件に関するお問合せ先】

株式会社インプレス 広報担当：丸山

E-mail: pr-info@impress.co.jp URL: <https://www.impress.co.jp/>

※弊社はテレワーク推奨中のため電話でのお問い合わせを停止しております。メールまたは Web サイトからお問い合わせください。